

受講にあたって(感染症対策と各自準備品)

同行援護サービスの質を担保するために実習（実技）は必須であり、実施可能な感染防止策を講じた上で今回研修を実施します。しかし万が一感染者が出た場合、他の受講者も濃厚接触者になる可能性は避けられません。受講のリスクと実習内容・当センターの感染対策を予めご確認いただき、この状況下でも受講が必要かどうか、各自の判断でご参加ください。

また感染症対策を実効性あるものにするには参加者全員のご協力が欠かせません。何卒よろしくお願いたします。

研修全般の感染症対策		受講者が準備するもの等
装備	<ul style="list-style-type: none"> * 講義・実技ともマスク(不織布が原則) 着用 * 必要に応じてフェイスシールドを着用する。 	不織布マスク ※フェイスシールドは配布
消毒	<ul style="list-style-type: none"> * 受講者が各自携帯スプレーで手指消毒を徹底する。 * 室外の実習で接触する個所(例：自動販売機)は、事務局が接触前後にできる限り消毒を行う。 	※携帯用消毒スプレー(業務用アルコール：商品名アルボナース)は全員へ配布しますが、アレルギー等で使用できない方は、代替品をご用意ください。
換気	<ul style="list-style-type: none"> * 概ね30分に1回程度行う。 * 常時開放できるところは開放する。 	温度調整ができる服装
健康チェック	<ul style="list-style-type: none"> * 初日・3日目に健康チェック票(別紙) 提出 * 参加者全員が研修期間中は、家族も含め毎日検温等健康観察を行う。 	事前連絡事項に該当する場合、必ず担当者へご相談下さい。 当センターで協議の結果、感染の恐れ・可能性がある判断した場合は受講をお断りする場合があります。予めご了承ください。

実習内容と感染症対策		受講者が準備するもの
実技	<ul style="list-style-type: none"> * 実技(手引き等)の際のペアの組換えは、濃厚接触者を増やさないため、1日1回を限度とする。 * 密になる場合は、2グループに分かれ別行動で実技を行う。 * ロービジョン体験器具等の使いまわしはせず、1名に1個用意する。 * 手引きの際は安全を考え、視野が悪くなるフェイスシールドの着用は強制しない。 	【服装】 長袖またはアームカバー着用 (直接肌が触れ合わないようなもの) 歩きやすい靴、両手が使える靴 、必要なら手袋も使用可 天候によっては 防寒具・雨具 も準備
	金銭取扱、代読等 <ul style="list-style-type: none"> * 個別に行い、ロールプレイは避ける。 	
乗降訓練	バス・レンタカー貸切乗降訓練 路線バス実車・電車乗降訓練 <ul style="list-style-type: none"> * 事務局が必要個所の消毒をできる範囲で行い、訓練終了後は必ず各自手指消毒をする。 * 公共交通機関利用にあたり、最大でも1チーム8名、講師2名、事務局1名体制で行う。 	小銭またはバスカード
食事体験 食事介助	<ul style="list-style-type: none"> * 食事をする際は飛沫防止3面パネルを設置。 * 介助者はマスク・フェースシールド着用で行う。 * マスクのない状態では私語を控える 	最初の3日間の昼食は実習を兼ねますので事務局で手配します。 初日受付で 弁当代3日分1650円 を徴収いたします。なるべく釣銭のいらないようにご準備ください。 4日目は各自昼食をご準備ください。

ご不明な点をご連絡をお願いします。

島根県社会福祉協議会 (島根県福祉人材センター) 研修係 担当/原

〒690-0011 松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根2F

TEL : 0852-32-5975 FAX : 0852-32-5956 URL : <https://www.shimane-fjc.com/>